

1 処理事項

月 日	内 容	場 所 等
4月 3日	京の食材マーケット開拓員事業打合せ	京都獣医畜産会館
7日	第6回酒1 グランプリ	松尾大社
9日	大田市場・豊洲市場等情報交換等	都内
10日	府流通・ブランド戦略課打合せ	府庁
11日	首都圏提供店等巡回訪問	都内
15日	京のおもてなし企画打ち合わせ	全農会議室
16日	水産物こだわり検査計画打合せ	漁協宮津支所
17日	特産協事務局会議	中央会
〃	こだわり生産認証検査打合せ	〃
23日	園芸連絡調整会議	府庁
25日	(株)瑞穂農林打合せ(ブランド対策の取組等)	協会
26日	府東京事務所打合せ(京で活躍する京人の集い)	〃
〃	京山科なす漬物打合せ(全農・漬物組合・協会)	全農園芸課
5月 7日	全農園芸課首都圏販促等打合せ	全農園芸課事務所
8日	京大鬼頭講師調査対応	事務所内
〃	京野菜マルシェ計画打合せ	府庁
9日	日経新聞取材対応	事務所内
13日	首都圏京野菜フェア(ABC)打合せ	府庁
14日	全農青果流通センター京野菜セミナー	全農センター(埼玉)
15日	京の食材マーケット開拓員打合せ	東京都中央区
16日	協会監事監査	京都獣医畜産会館
20日	万願寺甘とう初出荷・出発式	舞鶴万願寺とうり検品場
21日	万願寺甘とう初セリ	京都市卸売市場
22日	藤井大丸販促打合せ	藤井大丸
23日	JA やましろ・京都打合せ(ブランド力強化セミナー等)	各JA
24日	JA 京都にのくに打合せ(ブランド力強化セミナー等)	〃
〃	福岡県大川市調査対応	事務所内
27日	輸出促進協議会京野菜部会総会	ルビノ堀川京都
〃	JA 京都中央打合せ(ブランド力強化セミナー等)	JA
28日	九州屋ほか打合せ	大田市場ほか
29日	丹後とり貝検査立会	舞鶴市内
30日	協会理事会	セントノーム京都
〃	「京の米で京の酒を」事務局会議	伏見酒造組合
〃	特産協事務局会議	中央会
31日	瑞穂農林検査立会	京丹波町

月 日	内 容	場 所 等
6月		
3-9日	J Aグループ京野菜世界ブランド化事業参加	スペイン
4日	首都圏ほんまもん京野菜取扱店等巡回	都内
〃	園芸連絡調整会議	府庁
5日	農林水産フェスティバル事務局打合せ	事務所内
6日	価格安定対策事業に係るJ A京都説明会	J A京都本店・野田川支店
〃	京都府特産物育成協議会幹事会	京都獣医畜産会館
7日	農畜産業振興機構753事業実務担当者説明会	都内
11日	「京の米で京の酒を」推進会議	京都府公館
12日	J A京都京野菜部会総会	J A京都本店
〃	リッツカールトン京都・京野菜PRイベント打合せ	リッツカールトン京都
13日	京の食材マーケット開拓員打合せ	京都獣医畜産会館
〃	京都府観光連盟総会	京都東急ホテル
14日	京都市観光協会総会	グランドプリンスホテル京都
〃	京都府特産物育成協議会事務局会議	J A京都中央会
〃	京都コミュニティFMでブランド京野菜PR	京都コミュニティFM
17日	協会第47回総会	ルビノ堀川京都
〃	中央会・全農月例打合せ	J A京都中央会
19日	J A京都丹波くり部会総会	J A京都本店
〃	京都府中小企業団体中央会総会	ANAホテル
〃	農林水産フェスティバル事務局打合せ	事務所内
20日	農林水産フェスティバルキッチンカー打合せ	府庁
〃	J A京都賀茂なす部会ブランド共選出荷会議	J A京都亀岡中部支店
24日	京のおもてなし企画会議	J A全農京都府本部
〃	産地更新・産地見学会打合せ	J A京都本店
25日	京都府食品産業協会総会	京都プライトホテル
28-29日	G20大阪サミット・京のブランド産品展示	インテックス大阪
29日	リッツカールトン京都・京野菜PRイベント対応	リッツカールトン京都
30日	食育ネットワーク総会	キャンパスプラザ京都
4日	日経新聞「食紀行」に京野菜掲載	
30日	観光情報京都（7・8月号）に「京のブランド産品だより～賀茂なす」掲載	

月 日	内 容	場 所 等
7月 1日	農林水産フェスティバル監事監査	全農京都府本部
2日	豊洲市場京野菜試食・PR	豊洲市場
〃	京たんごメロン初出荷	京都市中央卸売市場
3日	特産協本協議会	烏丸御池会議室
8日	ブランド認証打合せ	J A京都やましろ
〃	京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会総会	京都平安ホテル
10日	J A京都中央花菜部会総会	乙訓農業精進センター
〃	農林水産フェスティバル事務局打合せ	府庁
16日	京都こだわり生産認証審査事業研修会	全農北部物流C
18日	京 夏ずきん 出荷会議	府農林センター
19日	おいしおすえ京野菜キャンペーン実行委員会	府公館
20日	京野菜卸売協同組合「京野菜料理教室」	あじわい館
22日	京都こだわり生産認証審査事業研修会	J Aやましろ本店
23日	園芸連絡調整会議	府庁
〃	香川県卸売青果ネットワーク調査対応	協会
25日	産地見学会	三和町・亀岡市他
26日	価格安定対策事業 JA 京都やましろ事業研修会	J Aやましろ本店
30日	きょうと・食のマッチングフェア（全農商談会）	京都経済センター
	京の酒ブランド認証検査（9，12，13，23） 観光情報京都（7・8月号）に「京のブランド産品だより」（賀茂なす）掲載	
8月 7日	農林水産フェスティバル設営等委託業務説明会	京都獣医畜産会館
8日	価格安定対策事業新規加入産地相談会	J Aやましろ本店
〃	同志社大学学生調査対応	事務所内
20日	753・15事業担当者説明会	JA 京都丹波広域農センター
22日	ブランド認証審査会青果・農産・林産部会	全農京都府本部
26日	農林水産フェスティバル出展担当者会議	京都獣医畜産会館
〃	京のおもてなし協議会設立総会	全農京都府本部
30日	農林水産フェスティバル府関係者担当者会議	府庁
	京の酒ブランド認証検査（8，20，22，27） 京の漬物ブランド認証検査（28）	

月 日	内 容	場 所 等
9月 6日	紫ずきん初せり	京都市中央卸売市場
10日	京の食材フェア	東京：日本橋ゆかり
〃	金時にんじん出荷規格検討会	JAこのくに納蔵センター
12日	特産協事務局会議	JA中央会
15日	台湾台東県立蘭嶼高級中学研修対応	京都獣医畜産会館
26日	ブランド認証審査会総合審査会	〃
	京漬物ブランド検査（4, 5, 18, 19） 観光情報京都（9・10月号）に「京のブランド産品だより」（紫ずきん）掲載	
10月 2日	こえびちゃんブランド化JA説明会	府農林センター
4日	丹波くり広域品評会	兵庫県丹波篠山市
5日	農林水産フェスティバル・野菜ソムリエ検討会	京都獣医畜産会館
7日	京のおもてなし会議	JA 全農京都府本部
8日	こえびちゃんブランド化打合せ	JA 京都やましろ
10日	京野菜機能性活用推進連絡会総会	府庁
10-11日	京たんご梨海外PR	台北市
11日	生物資源研究センター育種専門部会（園芸チーム）	府農林センター
16日	農林水産振興に係る情報交換会	京都ルビノ堀川
17-18日	食生活改善推進員連絡協議会研修会でブランド産品PR	〃
18-19日	和食文化学会研究大会	山形市
23日	農林水産フェスティバル担当者会議（第2回）	京都獣医畜産会館
26日	農林水産フェスティバル・野菜ソムリエ勉強会	京都獣医畜産会館
29日	東一打合せ	全農園芸課
〃	JA 京都やましろ・価格安定対策事業説明会（トマト部会）	JA 京都やましろ
31日	京の食材マーケット開拓員打合せ	事務所内

月 日	内 容	場 所 等
11月 1日	京のブランド産品PRワークショップ	都内
4日	動物感謝デー inKYOTO	京丹波町味夢の里
9-10日	おあがりやす京都 2019	JRA京都競馬場
12日	首都圏販促打合せ	都内(東一ほか)
14日	特産協事務局会議	JA京都中央会
15日	東京で活躍する京都人の集い	都内
18日	JA京都やましろ・こえびちゃん包装袋説明	JA京都やましろ本店
19日	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
〃	聖護院だいこん首都圏出荷会議	JAやましろ久御山町支店
20日	大田市場仲卸(嶋和)産地視察等同行	全農園芸課・府内産地
25日	野菜制度の情報共有のTV会議	JA全農京都府本部
30-1日	京都府農林水産フェスティバル	京都パルスプラザ
	祝・こだわり検査立会(丹後管内・亀岡・園部・日吉)28,29	
12月 2日	こえびちゃんブランド初せり	京都市中央卸売市場
3日	紫ずきん反省会	京果会議室
5日	食材セミナー(豊洲)	東京都豊洲中洲競馬場
9日	万願寺甘とう部会協議会役員会	JAにのくに
11日	紫ずきん反省会	府農林センター
13-14日	京料理展示大会	みやこめッセ
17日	JA京都賀茂なす部会	JA京都
18日	園芸連絡調整会議	府庁
26日	あじわい館おせち京野菜講演会	あじわい館
1月 5日	初市	京都市中央卸売市場
6日	JAグループ京都賀詞交歓会	リーガロイヤルH
11日	京都府生協連新春交歓会	コープイン京都
〃	大阪ガス料理講習会(12,23,24)	ディリパ京都
14日	京のおもてなし食材紹介セミナー	たん熊北店二子玉川店
〃	花菜目合わせ会	JA中央乙訓支店
16日	花菜出荷検討会	京果
18日	クッキングワールドカップ特別料理講習会	ディリパ京都
20日	端境期事業TV会議	近畿農政局
22日	地域特産協意見交換会(乙訓)	JA京都市本店
23日	はたけ菜品種検討試験現地調査	農林センター
25日	JA京都にのくに生産振興大会	JAにのくに本店
28日	地域特産協意見交換会(南丹)	JA京都
29日	地域特産協意見交換会(中丹)	JAにのくに

月 日	内 容	場 所 等
2月 4日	慶応大学講師調査対応	事務所
5日	地域特産協意見交換会（山城）	J Aやましろ
6日	東一ほか打合せ	東一・都内
7日	JA 京都価格安定対策事業担当者研修会（南部・北部）	JA 京都ほか
10日	京のおもてなし協議会打合せ	全農会議室
〃	きょうと食の安心・安全フォーラム（府農政課ほか主催）	京都経済センター
〃	農林水産振興に係る情報交換会	ルビノ堀川
12日	地域特産協意見交換会（丹後）	京丹後市
13日	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
14日	産地指導員打ち合わせ	J A京都中央会
〃	農林水産フェスティバル事務局打合せ	府庁
17日	こえびちゃん袋切り替え打合せ	J A京都やましろ
19日	〃	J A京都
21日	J Aちば東葛地区青壮年部情報交換	獣医畜産会館
〃	グルメの集い(全日本司厨士協会京滋支部・府南丹局主催)	京都東急ホテル
26日	サンベジフルほか打ち合わせ	東一
3月 3日	電子記帳システムヒアリング	府庁
4日	府特産協事務局会議	中央会
5日	ブランド認証審査会青果部会	全農会議室
〃	読売新聞取材対応	事務所内
7日	レシピコンテスト入賞レシピ実食審査	大和学園大 ^大 キャンパス
10日	認証審査会水産部会	水産会館（舞鶴市）
17日	ブランド認証審査会総合審査会	京都獣医畜産会館
18日	園芸関係機関連絡調整会議	府庁
〃	農林水産フェスティバル事務局打合せ	〃
23日	首都圏開拓員プロポーザル審査会	京都獣医畜産会館
25日	丹後とり貝部会	水産会館（舞鶴市）
26日	聖護院大根首都圏反省会	J Aやましろ久御山町支店
〃	中央会定例打合せ	中央会
27日	理事会	セントノーム京都
〃	特産協事務局会議	中央会
〃	あじわい館プロポーザル審査会	京都市卸売市場管理事務所
	読売新聞京都版に京野菜掲載記事 3/14～20	

■ 通年実施

- 京の食材マーケット開拓員情報収集等活動 首都圏
（旬の京野菜提供店（候補店）、ほんまもん京野菜取扱店（候補店）、築地市場、大田市場等訪問）
- 京野菜消費宣伝活動 首都圏・近畿圏
- 市場調査（毎週2回） 京都市中央卸売市場

2 総 会

定時総会

開催年月日	開催場所	会員数	出席者数		
			本人	委任状	計
元年 6月17日	ホテルルビノ京都堀川	45名	21名	24名	45名

下記議案は、いずれも原案どおり承認可決された。

第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算の承認について

第2号議案 令和元年度会費及び負担金の賦課徴収方法の決定について

第3号議案 余裕金の預入先金融機関の決定について

報告事項 ・令和元年度事業計画及び収支予算

・業務報告書の一部改正について

・京のブランド戦略検討のまとめ

3 理事会

(1) 第1回理事会

開催年月日	開催場所	理事数	出席者数		
			理事	監事	計
元年 5月30日	ホテルセントノーム京都	10名	7名	1名	8名

協議事項

ア 平成30年度事業報告及び収支決算について

イ 第47回定時総会の開催について

報告事項

・業務報告書の一部改正について

(2) 第2回理事会

開催年月日	開催場所	理事数	出席者数		
			理事	監事	計
2年 3月27日	ホテルセントノーム京都	10名	9名	1名	10名

協議事項

ア 令和2年度事業計画及び収支予算について

イ 令和2年度会費及び負担金の賦課徴収方法について

報告事項

・法人運営に関する事項

・令和元年度業務の実施状況

・京のブランド戦略進行管理表の要点と補足

・ブランド認証審査会の報告について

4 ブランド認証審査会

(1) 総合審査会

① 第1回総合審査会

開催年月日	開催場所	委員数	出席者数
元年 9月26日	京都獣医畜産会館	8名	5名

内 容

- ア 認証審査会専門部会（青果・農産・林産専門部会）報告について
 - ・ブランド産地の新規及び更新について
 - ・「こえびちゃん」のブランド化について
 - ・京マーク使用許諾について
- イ 活動状況報告

② 第2回総合審査会

開催年月日	開催場所	委員数	出席者数
2年 3月17日	京都獣医畜産会館	8名	7名

内 容

- ア 認証審査会（青果・農産・水産専門部会）報告について
 - ・ブランド産地の新規及び更新について
 - ・京マーク使用許諾について
- イ 認証事業のあり方について
- ウ 活動状況報告

(2) 青果部会

① 第1回青果部会

開催年月日	開催場所	委員数	出席者数
元年 8月22日	全農京都府本部	5名	5名

内 容

- ア ブランド産地の新規及び更新について
- イ 京マーク使用許諾の更新について
- ウ 「こえびちゃん」のブランド化について
- エ 活動状況報告等

② 第2回青果部会

開催年月日	開催場所	委員数	出席者数
2年 3月 5日	全農京都府本部	5名	5名

内 容

- ア ブランド産地の更新について
- イ 京マーク使用許諾の更新について
- ウ 活動状況報告等

(3) 農産部会

① 第1回農産部会

開催年月日	開催場所	委員数	出席者数
元年 8月22日	全農京都府本部	6名	6名

内 容

- ア ブランド産地の更新について
- イ 活動状況報告等

② 第2回農産部会

開催年月日	開催場所	委員数	出席者数
2年 3月 5日	全農京都府本部	6名	5名

内 容

- ア ブランド産地の更新について
- イ 京マーク使用許諾の新規及び更新について
- ウ 活動状況報告等

(4) 林産部会

① 第1回林産部会

開催年月日	開催場所	委員数	出席者数
元年 8月22日	全農京都府本部	6名	6名

内 容

- ア ブランド産地の更新について
- イ 活動状況報告等

(5) 水産部会

① 第1回水産部会

開催年月日	開催場所	委員数	出席者数
2年 3月10日	京都府水産会館	5名	3名

内 容

- ア ブランド産地の更新について
- イ 活動状況報告等

5 業務の概要

ブランド推進事業

ブランド推進事業については、これまでの取組の成果等をふまえ、①ブランド認証 ②情報収集・提供 ③普及啓発 ④相談・指導の4つの事業を柱として、府内産農林水産物の市場競争力の強化と消費啓発に努めた。

また、「京マーク」のさらなる認知度の向上と、京のブランド製品の販路開拓・消費拡大強化に向けたオール京都での取り組みを推進した。

(1) ブランド認証事業

京のブランド製品の付加価値を一層高め、差異化を図るため、京都こだわり生産認証制度の的確な運用を通して、安心・安全な農林水産物生産をPRし、京のブランド製品の販路確保と有利取引に努めた。

また、府特産物育成協議会と連携しながら、市場において関係機関とともに定期的にブランド製品の規格・品質検査を行い、結果を産地に返すことによりブランド認証品目の品質向上に努めた。

※ブランド認証品目等の状況

ブランド認証品目	31品目（内加工品2）
ブランド指定産地	116産地

※ブランド認証審査会の開催（8回（総合審査会2回、専門部会6回））

- ・ブランド規格の変更 1品目
- ・ブランド産地指定等に係る審査
 - 新規産地 2品目 3産地
 - 更新産地 19品目 53産地
- ・京マーク使用許諾

「京の酒」 更新 1社 5銘柄

「京山科なす京漬物」 更新 7社 8銘柄

※京都こだわり生産認証制度検査実施状況

履歴提出生産者	5, 120件
うち検査実施数	5, 120件（検査不合格0件）

◇市場検品調査の実施 106回（関係機関実施分9回含む）

(2) 情報収集・提供事業

京のブランド製品に対する取組への支援を行うため、産地づくりに役立つ市場情報や店舗での販売情報を提供するとともに、生産者や産地関係者と消費者とをつなぐ役割に努めた。

また、マスメディアへの情報提供や、京のブランド製品の普及・啓発の番組、記事

作りに積極的に協力を行った。

○情報誌の発行

「元気印」(1回)

○ホームページを活用した情報提供

- ・ホームページ「京野菜. k y o t o」の運営
- ・フェイスブックの開設

○マスコミへの情報提供と情報発信

- ◇旬のブランド産品、京マークの知名度向上PR
 - ・「月刊京都」8月号及び2月号に広告掲載等
- ◇マスコミへの情報提供と取材協力等
 - ・新聞、雑誌、テレビ、ラジオ等の取材対応及び協力
 - ・その他情報誌への資料提供、取材協力

(3) 普及啓発事業

京のブランド産品をはじめとする府内産農林水産物の購買意欲の高揚と、消費拡大を図るため、京都府内、近畿圏、首都圏を中心に、試食宣伝等の様々な普及啓発活動を行った。

○「ほんまもん京野菜取扱店」

- ◇新規認定 首都圏1店舗
 - ◇取り消し 首都圏2店舗(閉店等による。)
- (令和2年3月31日現在：首都圏：24店舗、近畿圏：24店舗 計48店舗)

○首都圏・近畿圏を中心とした消費宣伝<京野菜の試食宣伝>

- ◇消費宣伝活動(京野菜マルシェを含む。)
 - ・消費宣伝活動実施回数
 - 首都圏：延べ91店舗(前年度：延べ34店舗)
 - 近畿圏：延べ149店舗(前年度：延べ126店舗)
- ◇京野菜マルシェ
 - ・消費宣伝活動実施回数(上記消費宣伝活動の内数)
 - 首都圏：延べ85店舗(前年度：延べ23店舗)
 - 京都府：延べ53店舗(前年度：延べ48店舗)

○「旬の京野菜提供店」

- ◇認定
 - 東京都特別区内1店を閉店により認定取消
- (令和2年3月31日現在：京都192店、東京74店 計266店)

◇旬の京野菜提供店の活動（料理教室）等への協力

◇「京のおもてなし企画」の実施

ブランド製品の京野菜をはじめとする府内産農林畜水産物を取り合わせたコース料理を提供する企画を実施

- ・夏季：7月16日～8月31日実施 参加 68店（内、提供店43店）
- ・早春：1月16日～2月28日実施 参加 72店（内、提供店42店）

○京野菜等の普及啓発（首都圏等での「京の食材紹介セミナー」等の実施）

◇首都圏「旬の京都食材セミナー」

- ・JA全農青果センター（埼玉県）（5月）
- ・豊洲市場（東京都）（7月、12月）
- ・旬の京野菜提供店「日本橋ゆかり」（9月）

◇「京野菜ワークショップ」（11月）

（会場等）ABCクッキングスタジオ・丸の内スタジオ

（紹介食材）えびいも（こえびちゃん）、京壬生菜、京みず菜、九条ねぎ、鱈、京の肉等

◇「京野菜お試しの会」開催（12月）

（会場等）ABCクッキングスタジオ・首都圏5スタジオ

（紹介食材）えびいも（こえびちゃん）

◇京のおもてなし マスコミ向け「食材紹介セミナー」（1月）

（会場等）たん熊北店二子玉川店（旬の京野菜提供店）

（紹介食材）花菜、えびいも、九条ねぎ、京鱈、京の肉等

◇「子どももよろこぶ京野菜レシピコンテスト」開催（3月）

（募集期間）元年1月15日～2月14日

（内容）子育て世代への京野菜PRを目的として開催

応募のあった84レシピから優秀賞8レシピを選出

（対象品目）えびいも（こえびちゃん）、京壬生菜、聖護院だいこん

○京野菜等の普及啓発（その他）

◇ブランド産地産地見学会の開催（7月）

（見学産地）福知山市三和町（万願寺甘とう）、亀岡市（賀茂なす）

◇ブランド製品のPRと消費啓発資材等の作成・配布

ブランド製品の普及啓発のための小冊子、ポスター、パンフレット等を作成・配布

◇京野菜マイスターへの活動支援

京野菜マイスターに対して、京野菜の伝道師としての活動（研修講師、PR活動、現地案内、イベント協力等）を支援

令和2年3月31日現在 21名

（生産部門：7名、流通販売部門：6名、料理部門：8名）

- ◇「第5回松尾大社酒ー1グランプリ」へのブース出展（4月）
- ◇協賛・後援、京野菜の提供等
- ◇各種イベントでのブランド産品をはじめとする京野菜等のPR
 - ・「京の米で京の酒を」きき酒・販売会で京の酒をPR（11月）
 - ・令和2年度動物感謝デー in Kyoto で京のブランド産品をPR（11月）
 - ・「東京で活躍する京都人の集い」における「祝・京の酒」PR（11月）
 - ・京料理展示大会で京のブランド産品をPR（12月）
 - ・京都府南丹広域振興局「グルメの集い」出展（2月）

○京都府農林水産フェスティバル2019の開催

令和元年11月30日（土）～12月1日（日）

京都府総合見本市会館

- ・入場者数：延46,000名（前年度 延46,000名）
- ・売上高：31,000千円（前年度 33,000千円）

○「京の食材マーケット開拓員」の設置

京野菜をはじめとする府内産農林水産物及びその加工品について、首都圏での料飲店や業務向けの新たな需要開拓を戦略的に推進するため、東京に「京の食材マーケット開拓員」を設置

<設置期間>平成31年4月1日～令和2年3月31日

<業務内容>

- ・旬の京野菜提供店、ほんまもん京野菜取扱店の新規開拓及び既認定店との情報交換
- ・新たな販売ルートや企業要望の把握
- ・首都圏情報の伝達や協会業務の首都圏調整
- ・首都圏販路開拓事業のサポート

<訪問実績>

訪 問 先	訪問回数(再訪を含む)	備 考
ほんまもん京野菜取扱店関係	114回	
旬の京野菜提供店関係	30	
その他	100	
計	244	

(4) 相談・指導事業

○京のブランド産品消費宣伝活動助成事業

京都府特産物育成協議会等関係団体と連携を図りながら、JA職員、ブランド産地部会員等を対象とした市場・流通研修に助成した。

また、府内各地域での生産者研修会や大会への講師派遣等の支援を行うとともに、

研修会を通じて、生産者の生産・出荷調製技術の向上を図った。

さらに、各種生産出荷対策会議に出席して必要な助言を行った。

J A生産者消費啓発活動への助成件数

首都圏等： 2 J A 2回 9名（前年度 1 J A 1回 40名）

近畿圏： 1 J A 2回 19名（前年度 1 J A 2回 28名）

○京の農林水産物ブランド力強化支援事業

地域の食の魅力を支える食材のブランド力を強化するため、産地及び生産者に対する経営戦略や品質向上等に関するセミナーを実施した。

生産者ブランド力強化セミナー件数

首都圏等： 3回 46名（前年度 5回 32名）

京都府内： 1回 25名（前年度 2回 106名）

令和元年度京のブランド産品出荷状況(平成31年4月～令和2年3月)

品目	産地数	令和元年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京みず菜	11	366,522	199,447,418	544	114	109	95
京王生菜	3	49,961	30,420,381	609	88	83	94
九条ねぎ	8	136,480	83,570,057	612	75	65	86
伏見とうがらし	14	18,799	26,157,296	1,391	122	78	64
万願寺甘とう(万願寺とうがらし)	3	222,066	211,083,065	951	119	104	87
賀茂なす	3	27,992	20,534,744	734	109	93	85
京山科なす	3	4,050	2,268,085	560	87	75	87
鹿ヶ谷かぼちゃ	2	708	92,378	130	787	147	19
紫ずきん	8	114,804	120,855,996	1,053	186	148	80
京夏ずきん	5	30,181	26,811,079	888	86	72	83
聖護院だいこん	4	40,686	6,240,252	153	125	125	101
聖護院かぶ	1	420,795	48,937,830	116	117	145	124
京こかぶ	1	58,040	10,867,470	187	142	137	96
えびいも	11	22,892	17,135,617	749	274	149	54
堀川ごぼう	3	3,408	3,278,569	962	163	95	58
やまのいも	2	3,784	3,418,142	903	141	174	123
花菜	3	13,232	15,327,051	1,158	117	100	85
京たけのこ	1	286	372,805	1,304	151	174	116
丹波くり	2	21,760	31,596,462	1,452	102	107	105
京たんご梨	1	35,597	12,129,688	341	93	93	101
京たんごメロン	1	27,056	45,383,601	1,677	129	119	93
祝	16	308,550	90,708,495	294	85	87	103
黒大豆	1	342	1,129,700	3,303	218	227	104
小豆	1	600	1,230,000	2,050	90	92	102
金時にんじん	0	0	0	0	-	-	-
くわい	0	0	0	0	-	-	-
丹後とり貝	4	28,071	130,989,306	4,666	139	133	96
丹後ぐじ	2	5,029	13,933,613	2,771	104	95	92
京丹波大黒ほんしめじ	1	168,276	327,749,142	1,948	87	88	101
合計	115	2,129,966	1,481,668,242	696	106	100	94

加工品名	使用業者	令和元年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量	出荷額(円)	単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京の酒	18社	69,113(ℓ)	162,980,380	2,358	100	103	103
かぶスープ	1社	0(袋)	-	-	-	-	-
京山科なす京漬物	6社	3,554(袋)	1,780,000	501	49	50	104

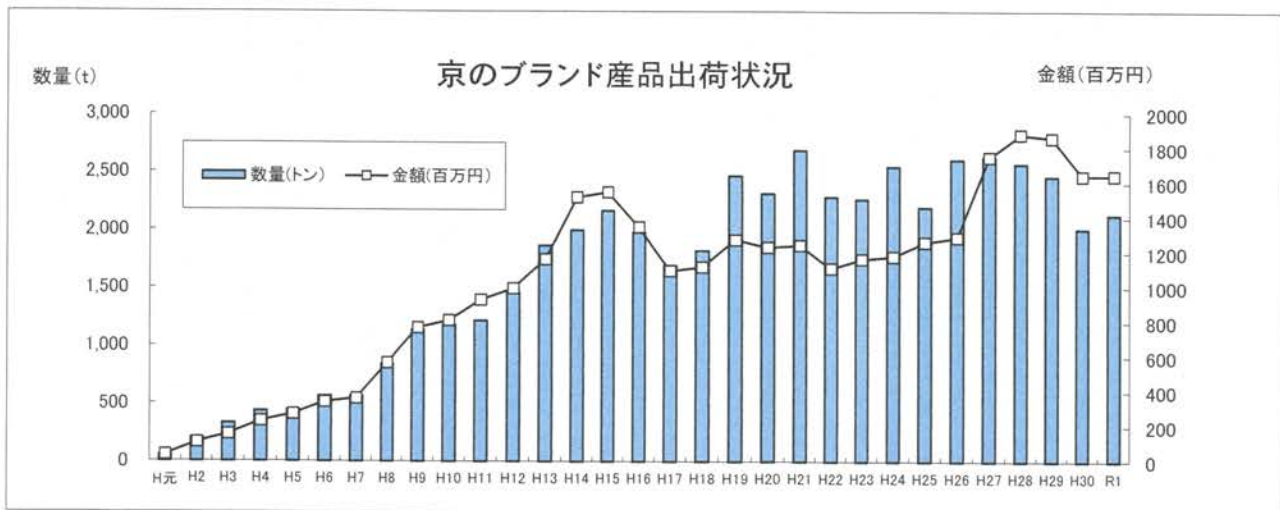
京のブランド産品全体出荷額 1,646,428,622円(対前年度比:100.1%)

※「祝・京の酒」実績はH31.4月～R2.3月推定

※「かぶスープ」実績はH31.4月～R2.3月

※「京山科なす京漬物」実績はH31.4月～R2.3月

※「京丹波大黒ほんしめじ」実績はH31.4月～R2.3月で数量はkg換算した数値



※数量については加工品を除く

令和元年度京のブランド産品出荷状況(平成31年4月～令和2年3月)

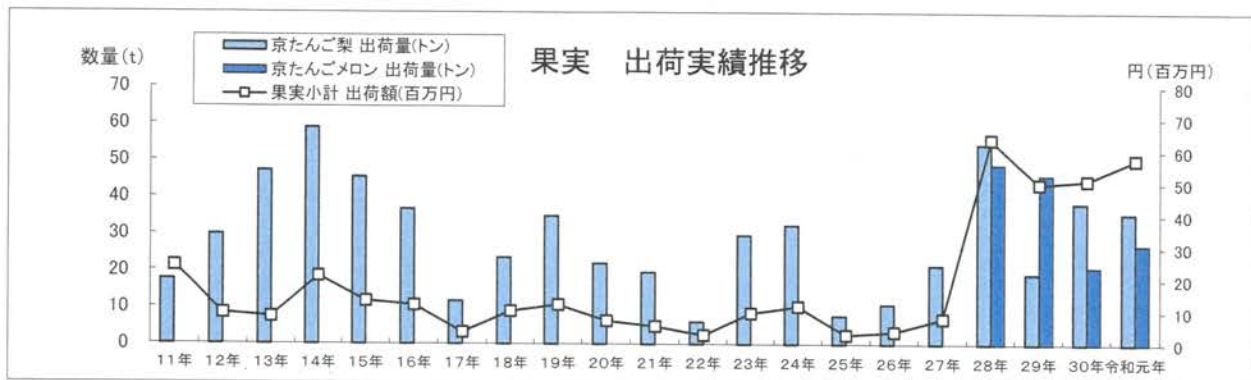
京野菜 23品目

品目	産地数	令和元年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京みず菜	11	366,522	199,447,418	544	114	109	95
京壬生菜	3	49,961	30,420,381	609	88	83	94
九条ねぎ	8	136,480	83,570,057	612	75	65	86
伏見とうがらし	14	18,799	26,157,296	1,391	122	78	64
万願寺甘とう(万願寺とうがらし)	3	222,066	211,083,065	951	119	104	87
賀茂なす	3	27,992	20,534,744	734	109	93	85
京山科なす	3	4,050	2,268,085	560	87	75	87
鹿ヶ谷かぼちゃ	2	708	92,378	130	787	147	19
紫ずきん	8	114,804	120,855,996	1,053	186	148	80
京夏ずきん	5	30,181	26,811,079	888	86	72	83
聖護院だいこん	4	40,686	6,240,252	153	125	125	101
聖護院かぶ	1	420,795	48,937,830	116	117	145	124
京かぶ	1	58,040	10,867,470	187	142	137	96
えびいも	11	22,892	17,135,617	749	274	149	54
堀川ごぼう	3	3,408	3,278,569	962	163	95	58
やまのいも	2	3,784	3,418,142	903	141	174	123
花菜	3	13,232	15,327,051	1,158	117	100	85
京たけのこ	1	286	372,805	1,304	151	174	116
丹波くり	2	21,760	31,596,462	1,452	102	107	105
黒大豆	1	342	1,129,700	3,303	218	227	104
小豆	1	600	1,230,000	2,050	90	92	102
金時にんじん	0	0	0	0	-	-	-
くわい	0	0	0	0	-	-	-
京野菜合計	90	1,557,387	860,774,397	341	114	103	101



果実 2品目

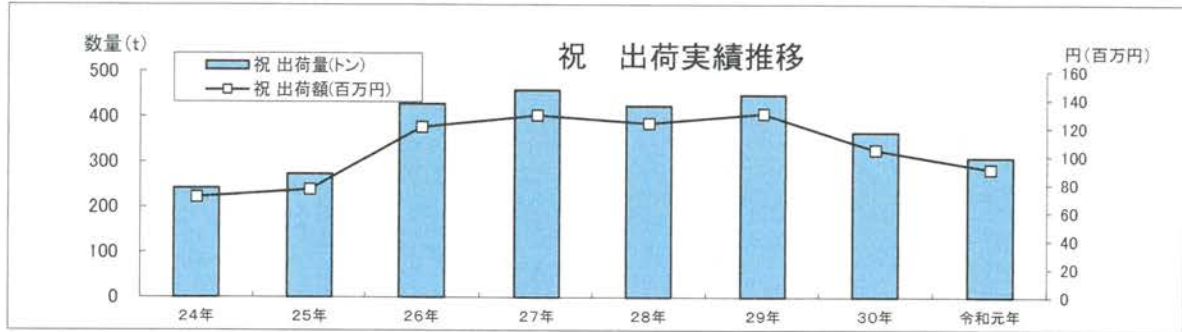
品目	産地数	令和元年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京たngo梨	1	35,597	12,129,688	341	93	93	101
京たngoメロン	1	27,056	45,383,601	1,677	129	119	93
果実合計	2	62,653	57,513,289	918	105	113	107



令和元年度京のブランド産品出荷状況(平成31年4月～令和2年3月)

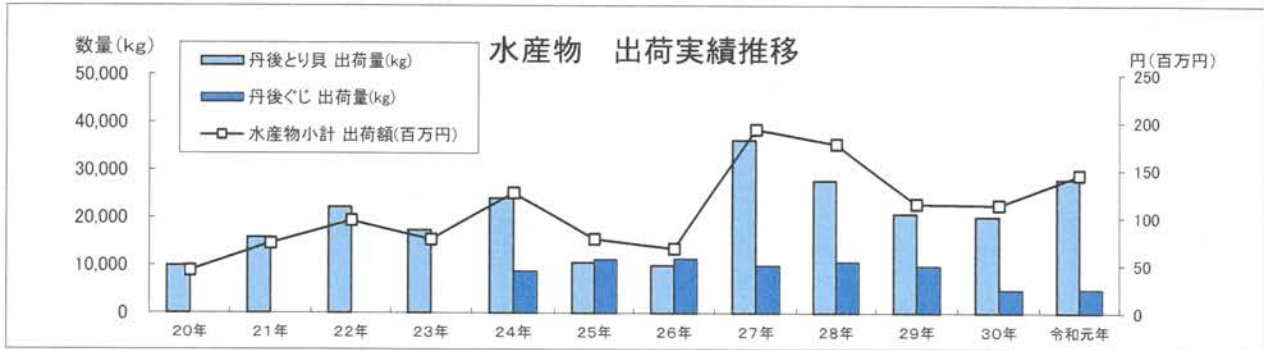
酒米 1品目

品目	産地数	令和元年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
祝	16	308,550	90,708,495	294	85	87	103



水産物 2品目

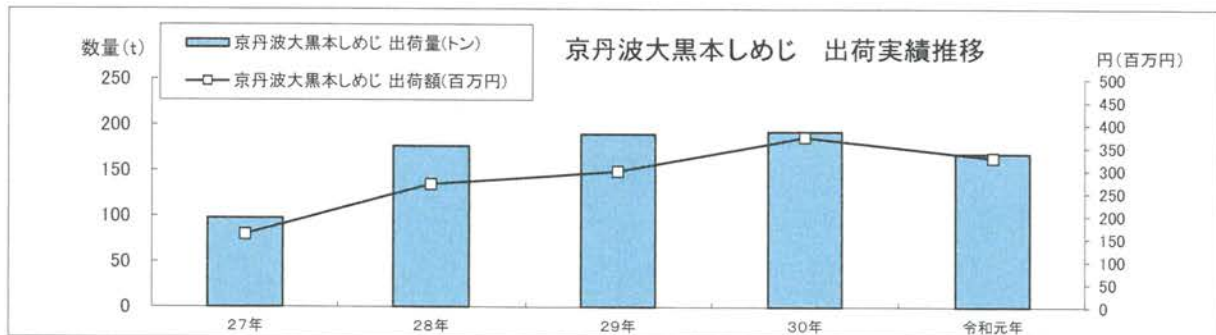
品目	産地数	令和元年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
丹後とり貝	4	28,071	130,989,306	4,666	139	133	96
丹後ぐじ	2	5,029	13,933,613	2,771	104	95	92
水産物合計	6	33,099	144,922,919	4,378	132	128	97



林産物 1品目

品目	産地数	令和元年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量(kg)	出荷額(円)	kg単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京丹波大黒ほんしめじ	1	168,276	327,749,142	1,948	87	88	101

※「京丹波大黒ほんしめじ」実績はH31. 4月～R2. 3月で数量はkg換算した数値



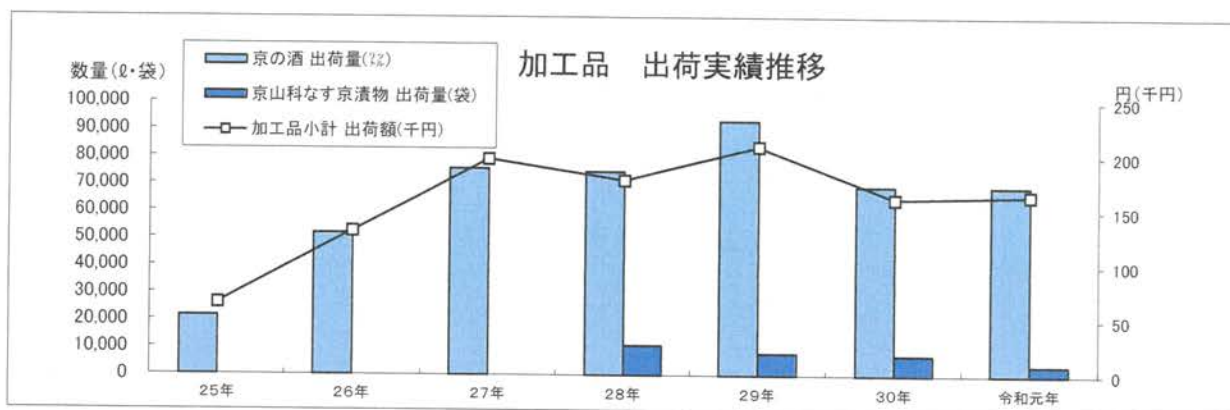
令和元年度京のブランド産品出荷状況(平成31年4月～令和2年3月)

加工品 3品目

加工品名	使用業者	令和元年度実績			対前年度比(%)		
		出荷量	出荷額(円)	単価(円)	出荷量	出荷額	単価
京の酒	18社	69,113(ℓ)	162,980,380	2,358	100	103	103
かぶスープ	1社	0(袋)	-	-	-	-	-
京山科なす京漬物	6社	3,554(袋)	1,780,000	501	49	50	104

※「祝・京の酒」実績はH31. 4月～R2. 3月推定

※「京山科なす京漬物」実績はH31. 4月～R2. 3月



農産物価格安定対策事業

(1) 概 要

農産物価格安定対策事業については、京都府、JA京都中央会、全農京都府本部等、関係機関・団体と連携し、産地整備を進めるとともに、保証方式が変更され生産者が加入しやすい制度に改正された野菜等経営安定対策事業をはじめ、各種農産物価格安定対策事業の適正な事業実施に努めた。

加入産地については、野菜等経営安定対策事業では野菜3産地、花き1産地が脱退し、野菜で2産地の新規加入があったことから前年度から2産地減、特定野菜等供給産地育成価格差補給事業では、昨年度より1産地減で事業開始、野菜計画生産出荷促進対策特別事業では昨年度と同数の産地数での事業開始となり、豆類価格安定対策事業は前年度より2産地減で事業を行った。

この結果、これら4事業において57加入産地で事業を行い、23産地に対して補給金の交付を行った。補給金交付額は前年度よりも僅かながら減少した。

近年、集中豪雨や豪雪などの異常気象の影響等により、生産・出荷量が不安定となり、それに伴い農産物の価格も乱高下が続いており、農業経営の安定を図る上で本制度の重要性も増してきている。

平成31（令和元）年度農産物価格安定対策事業実績総括表

事業区分	加入産地数	交付予約数量 (トン・千本)	交付準備額 (千円)	補給金交付額 (千円)
野菜等経営安定対策事業	33	2,184	135,439	18,262
野菜	28	1,138	128,347	16,434
花き	5	1,046	7,092	1,828
特定野菜等供給産地育成価格差補給事業	4	1,090	22,717	4,550
野菜計画生産出荷促進対策特別事業	5	1,265	24,325	0
豆類価格安定対策事業	15	165	71,563	28
合 計	57	4,704	254,044	22,307

注：当協会が事業実施主体となっている事業分のみを記載。

事業別・産地別詳細は、別冊のとおり

(2) 各事業の概要

① 野菜等経営安定対策事業（府単独事業）

・加入産地の状況

野菜では八幡市でトマトときゅうりの2品目、福知山市・みず菜、花きでは南丹市と宮津市（秋作）・コギクが産地解除となったが、南丹市・しゅんぎく（2期）と京丹後市・ブロッコリーの新規加入があり、産地数は野菜28産地、花き5産地の33産地（昨年より2産地減）で事業を行った。

- **交付予約数量の状況**

交付予約数量については、野菜は1,138トン（前年度1,533トン）で前年に比べ約26%減少し、花きは1,049千本（前年度1,659千本）で、前年に比べて約37%減少した。

- **補給交付金の交付状況**

補給金交付額は、野菜で16,434千円（前年度19,165千円）、花きで1,828千円（前年度交付無し）、交付金総額は前年に比べて4.7%減少した。

- **補給交付金の特徴**

33産地（51業務区分）のうち、野菜では24産地（31業務区分）中、14産地（20業務区分）が交付対象となり、花きでは5産地（5業務区分）中、4産地（4業務区分）が交付対象となった。

野菜は春から夏にかけて葉物が単価安となり、みず菜・壬生菜・九条ねぎ・ほうれんそうの9産地（15業務区分）で補給金が交付された。

夏～秋出荷の青とうがらし・きゅうり・賀茂なすの3産地、秋冬出荷のしゅんぎく・ブロッコリーの2産地が単価安となり補給金が交付されたが、その他の果菜類や豆類は単価が比較的安定傾向にあり交付金交付無し。

花きにおいては産地によって生育や価格にばらつきが出たが、今年度は開花時期が早まったことで需要期の出荷数量が減少し単価安となり、ほとんどの産地が交付対象となった。

- ② **特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（国庫事業）**

- **加入産地の状況**

前年度より1産地減の4産地で事業実施

- **交付予約数量の状況**

前年度より20トン減の1,090トン

- **補給金の交付状況**

4産地（5業務区分）のうち4産地（4業務区分）で交付

前年度より1,399千円増加

- **補給金交付の特徴**

春キャベツ、夏秋きゅうり、夏秋なすの3品目において補給金が交付された。

どの品目においても、昨年よりは出荷量が増加し、価格面でも単価安で推移したため、補給金額は多くなった。特に近年あまり補給金が発動しなかった夏秋きゅうりでは、8月上旬において、昨年より倍以上の出荷量となったことも影響し価格も低迷、補給金が発動することとなった。

- ③ **野菜計画生産出荷促進対策特別事業（府単独事業）**

- **加入産地**

前年度と同数の5産地で事業実施

- ・ 交付予約数量
前年度より75トン減の1,265トン

- ・ 補給金の交付状況
特別補給交付金は発動しなかった。

④ 豆類価格安定対策事業（府単独事業）

- ・ 加入産地
前年度より2産地減の15産地で事業実施

- ・ 交付予約数量
前年度より73トン減の165トン

- ・ 補給金の交付
現在集計中であるが、小豆の産地（1産地）にて少額の交付を行った。現時点までに集計できた黒大豆、小豆の産地において平均200円程度、前年の単価を下回る見込み。

⑤ 加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業（国庫事業）

（独法）農畜産業振興機構が実施する「加工・業務用野菜生産基盤強化支援事業」を行う団体等の事務支援。

令和元年度は、1団体で実施（H28及びH29採択分）。